

古都の町にデジタル旋風を巻き起こす!
ビジネス&ITに特化したカリキュラム
を展開する京都校は、人材育成を展開中!!
地元大学との連携、地元商店・企業の
IT革命やeビジネスを支援などまさに
「スクールの枠をこえたスクール」です。
現在、10月生を募集!!

初心者からの転身! デジハリで
なりたいたい自分になる!!



STUDENT VOICE



近藤真美さん
元大学生
→現在Webディレクター
クラスの音が仲間、そしてよきライバル
でした。カリキュラムの充実だけではなく、
同じ目標をもって一緒に頑張れる仲間が
できたことは私の中でとてもプラスに
なっています。



外間卓也さん
元大手企業会社員
→現在Webディレクター
以前から興味があった仕事に転身する
ために、デジタルハリウッドに入社しました。
在学中に築いた様々な人とのつながりも、
私にとっての今の財産です。

INFORMATION

- ≡ 無料イベント続々開催 ≡
- 3DCG&インターネット体験セミナー
10/5・19(金) 9(火) 19:00~
 - 動くホームページ制作体験セミナー
10/10・17(水) 19:00~
10/7・14(日) 14:00~
 - 学校説明会 10/6・13・20(土) 14:00~

10月生募集締め切り迫る!!

- ホームページデザイナーコース(3ヶ月)
- Javaプログラマーコース(6ヶ月)
- Web3Dクリエイターコース(6ヶ月)

DHは産業界に密着・連携して、地域を活性化!
急進するネット社会の中で、関西圏のIT化を促進
するために、デジタルコンテンツの企画制作及び
関連サービス事業の企画開発などを行う、「e」で
事を興す会社=株式会社イーコト(e-koto)を、
e-koto オムロンとデジタルハリウッドが設立しました。

デジタルハリウッド京都校
〒600-8006
京都市下京区四条通柳馬場北西角
スターバックス上6F
[E-mail] kyoto@dhw.co.jp
[TEL] ☎0120-634-810

デジタルハリウッド
THE MULTIMEDIA SCHOOL THE INTERNET SCHOOL
THE ART SCHOOL THE ENGINEER SCHOOL
京都校 <http://www.dhw.co.jp/>



メッセンジャー

日下部ゆうき

KYOTIAN I.D.

キョーティアンアイディ

K u s a k a b e Y u u k i

1978年、京都市生まれ。中学では水泳部、高校ではテニス部に所属。短大時代は近くの川で泳いでた(?)という根っからの野生児。短大を卒業後、アパレル関連の仕事に就いたが、今年4月からメッセンジャーに転職したメッセンジャーとは…
70年代のNYで生まれた自転車による宅配業務。京都など一方通行や交通渋滞が多い市街地では、より迅速な配達物が期待される。エコロジカルな配達手段であり、またそのファッション性も近年クロスアップされている

上ル下ル西入ル東入ルを疾走する京の野生児



仕事の相棒は高校生の頃から愛用のマウンテンバイク。「普通はロードバイクなんですけど、そっちだと慣れないんですよ」



無線、滑り止めグローブ、水分補給のドリンクボトルは必須アイテム。日下部さんは一日に2.5リットル水を飲むそう



このメッセンジャーバッグはLOFTMANで友達が生産日のプレゼントとして買ってくれたもの。A3用紙もラクラク入る

取材当日現れたのは、日本人離れたスタイルの持ち主。身長は165cm、スラリと伸びた手足に小さな顔のバランスは黄金率を保っている。ラルフのキャップを前後ろにかぶり、白のスバツに黒のノースリーブというシンプルなイデタチながら、モデル並の容姿ゆえイヤでも目を引いてしまう。なぜ、彼女がこんな過酷なシゴトを選んだのだろう。「私、動いてないとダメなんです。OLとか女の可らしいシゴトってムリなんです」。

メッセンジャーの本場はアメリカである。車の渋滞や路地を縫うように走り抜けるメッセンジャーの姿は、アメリカの映画などでもしばしば目にするところがある。「10代の後半くらいに向こうの映画がテレビで知ったんです。「ナニ、このカッコイイ人たちはっ!!」って。ファッションもカッコイイけど、自転車って漕がないと動かない。自分の力だけが頼りって強さにも憧れたんです」。

その後タウンページなどをめくって見たが、京都でメッセンジャーの存在は確認できなかった。ところが今年になって偶然、京都市内で走行中のメッセンジャーを見つけたのだ。「嬉しくなってその日のうちに電話を掛けた(笑)。女はムリって断られたらどうしようって思いましたけど」。仕事に対する不安はなかったのだろうか。「なかったですなあ(笑)。家が鷹ヶ峰の方なんで、子供の頃からどこへ行くにもマウンテンバイクでしたから」。

そんな彼女も初日の仕事はこたえたらしい。「先輩にくっついて宝ヶ池から四条西洞院まで書類を運ぶ、って仕事だったんですけど、先輩のスピードはスゴかった…。自転車の速度は一般的には時速15km程度。メッセンジャーの場合は通常でも時速30~40km、最速で時速60kmをはじき出すことがある。「すっごい筋肉痛。でも京都の暮盤の目を自由に走り抜けるだけで気持ち良かった」。

次からはもう一人の仕事が始まった。なんと醍醐から御池まで移動したり、一日でトータル100kmを走破したこともある。例外的に京都から門真まで移動した時は、バッグに10セット、片手に1セットの携帯電話をぶら下げて自転車と電車を乗り継いだ。最近の携帯電話は本体は軽量でも、取扱説明書はムク本並に分厚い。計10セットの総重量に押しつぶされそうだった。「負けず嫌いですから。それに女性が少ない職業だし、余計に「あたしは辞めへんでっ」て思うんです。今年の4月からスタートして半年。7月のあの記録的な猛暑の中、肌をジリジリと焼きながら無心にペダルを漕ぐ彼女の姿があった。そんな彼女は、美白に躍起になっている同世代の女性達よりずっとずっと輝いて見えた。

Information
京都メッセンジャーサービス「風」
京都市東山区東大路通松原下清水4丁目138
TEL:075-533-6141 受付時間 9:00~18:00/無休